

シリコンライブラリ 株式会社



COMPANY DATA

業 種 製造業
事業内容 半導体設計用 LSI/IP の設計、開発、販売、コンサルティング
創 業 2005 年 6 月
代 表 者 代表取締役 清水 潤三
所 在 地 川崎市多摩区三田 2-3227 明治大学地域産学連携センター 203 号
従業員数 19 名

ホームページは
こちら



企 業 紹 介

デジタルコンシューマー、IoT、AI、車載 SOC 等で必須とされる高速インターフェース技術の様々なソリューションを提供するプロバイダー。発展するアジアの顧客はもとより、志を共にする世界各国の顧客に対して、高度でかつユニークなサービスを提供する事を目指している。



拠点から本社サーバーへアクセスするための
遠隔操作ソフトを導入
接続障害による作業のやり直しがゼロに



- ① ソフトの再起動などによる作業のやり直しが劇的に改善
- ② 作業時間削減、作業ストレスの改善に直結

1 経 営 課 題
Task

当社が自社開発する「半導体 IP (Intellectual property)」の設計工程では、国内各拠点の設計者が本社サーバーの設計ソフトに遠隔操作ソフトを経由して接続し、設計業務を行っています。設計ソフトのバージョンアップデートにより遠隔操作ソフトの改良が追いつかず、接続して行う作業中に頻繁にフリーズが生じ再起動を何度も強いられるだけでなく、それまで行っていた作業の復帰ができないなど、最悪 1 日分の作業のやり直しが必要な場合も生じていました。

2 取 組 概 要
Approach

トラブルが起こりはじめた当初は、遠隔操作中に描画作業が遅くなる、シミュレーションが思ったように出力されないことが指摘され始め、問題意識が明確になったのは 2～3 年程前から。社内に業界主流のシステムに熟知した設計者が多いため、最新版の Linux アプリケーションを使ってもトラブルが生じないよう、業界でも最も標準化されている最新版の遠隔操作ソフトを導入しました。

3 実 施 効 果
Effect

今回導入した遠隔操作ソフトの 5 アカウントに対応する 5 人分の作業を導入前後で比較したところ、月間でおおよそ 100～200 回生じていたやり直し作業がゼロになりました。そのことで、月間 600 時間要していた作業時間の 4 分の 1、約 150 時間分の作業時間の削減につながっています。また、設計者からのアクセスが集中した場合でも対応できるよう、最新版のアプリケーションが快適に動作するサーバーの導入も同時に行い、近年多くなってきたメモリを多く消費する描画時間の短縮も実現しました。

成果 1

接続障害による作業のやり直し
導入前月間 100～200 回→ゼロに
(担当社員 5 人分の実績)

成果 2

遠隔操作の効率向上
全作業の 25% (150 時間分)
作業時間の短縮を実現

成 功 要 因

- もともとリモートで事業を進める社内文化が根底にあった点
- 業界に長年在籍する社員が課題認識に基づき、ソフトの選定、導入まで進めた点

もともとリモートで事業を進める社内文化が根底

当社は創業時の 15 年前より拠点が国内複数箇所にあったため拠点間での社内会議は Skype を活用するなど、もともとリモートで事業を進める社内文化が根底にありました。そのため今回導入した遠隔操作ソフトについても、作業効率という点を重視すると導入したライセンスが 5 アカウント分では充分ではないという意見もありました。しかし、今後の設計ソフトのバージョンアップにより、遠隔操作ソフトの性能が再度追いつかなくなる場合も想定され、一気に全て改変するよりは、次のバージョンアップのタイミングにあわせて、別システムの導入の余地も含め検討を進めています。今後はリモートワークへの対応を強化していく過程で、完全なシンクライアント方式を導入するなどセキュリティ面で改善を追求していく方針です。

代表取締役 清水 潤三

経 営 者
INTERVIEW



社 員 の 声

- 描画スピードが速くなるとともに、表示されるレイアウトが崩れなくなるなど作業効率が劇的に改善しました。
- 今まで、作業途中での再起動によるやり直し作業を強いられることもありましたが、それが全く無くなったことで作業ストレスは大幅に改善しました。

今 後 の 展 開

- ・コロナ禍におけるリモートワークへの対応を強化していく過程で、顧客からの要望もありセキュリティ面での改良を追求してまいります。
- ・今回導入した機器の活用とセキュリティの強化により、テレワークの促進をより進めていく中で残業時間の減少も期待しています。